



スーパーに行くと、秋の食材がたくさん並んでいますね。気温の高い日が続いたこともあり、まだまだ先の季節のように感じていましたが、旬のものを見ると「ああ、もう秋が来たんだなあ」と改めて実感します。秋の味覚といえば、サツマイモ・カボチャ・りんご・キノコ・さんまなど、秋の食卓を彩るものばかりです。我が家のわんちゃんたちも、じつは秋の味覚が大好きで、サツマイモやりんごなどを毎日のおやつ代わりに与えています。近年の物価高の影響で、野菜や果物の値段が以前より高くなっているため、お財布へのダメージは大きいですが、美味しく食べている顔を見ると、こちらも嬉しくなり、気分もほっこりさせてもらっています。日々の小さな幸せを、秋の実りとともに感じられることに感謝し、心豊かに過ごしていきたいです。



売買部：梅津 麻衣



ひと口メモ

「ゆったり始める大掃除」



日ごとに空気がひんやりしてくる11月は、年末の大掃除を少しずつ始めるのにぴったりの時期です。まだ本格的に寒くなる前で、油汚れも落ちやすく、窓拭きなど水を使う作業も楽に行えます。冷蔵庫や収納を早めに整理すれば、賞味期限切れの食材や使っていない物を見直せて、お部屋が自然と整っていきます。無理に一度で終わらせようとせず、「今日はここだけ」と決めて取り組むことがゆとりにつながります。日頃の家事の延長でできる箇所から、気軽に進めてみましょう。余裕をもって年末を迎えられるよう、この時期から少しずつ準備を始めてみてはいかがでしょうか。心もお部屋も軽やかに、新年をお迎えいただけますように。



おそうじ

7年連続
県内売上高

No.1

株式会社
いわき土地建物
ご相談下さい フリーコールで No.1の不動産屋へ みんな行く
0800-123-3719
Free Call

一言コラム

◇河川洪水ハザードマップ◇

2025年11月1日、いわき市は市内の県管理2級河川全てのハザードマップを作成しました。これまでも河川洪水ハザードマップは作成され、随時更新されていましたが、今回2級河川のハザードマップが作成されました。

ハザードマップは地形や災害履歴などの情報を基に、自然災害による被害の可能性がある区域や避難場所などを地図上に示した地図のことです。「洪水」「内水」「津波」「土砂災害」など災害の種類ごとに作成されています。

いわき市において「河川洪水ハザードマップ」は、河川が氾濫した場合、地域住民の方々に早期且つ安全に避難し被害を最小限に抑えることを目的に、想定される浸水区域や避難場所などを示した「地図面」と、平時から災害に備えるための防災情報を示した「学習面」をまとめたものがあります。大雨による災害から身を守るために、洪水の危険度や避難方法などを事前に確認し、洪水時の避難行動に役立てることが重要です。

また、今後、関係する法令等の改正や県により新たな洪水浸水想定区域図が公表された場合などに更新されます。浸水想定区域の新たな公表や見直しなど水害リスクの情報に変更が生じた場合、ホームページの更新及び関係する地域にも変更について資料などを配布しているということです。

自然災害から身を守るためにも、日頃から水害に対して関心を持ち、いざというときに備えておくことが大切です。「河川洪水ハザードマップ」「浸水(内水)ハザードマップ」「津波ハザードマップ」など、定期的にいわき市のホームページで最新のデータを確認し、より安全・安心な生活を心掛けましょう。

空家、空地のお悩み、ございませんか？

(株)いわき土地建物では、いわき市内で
空家や空室、空地の管理を承っております。

是非、弊社にご相談ください。

全国空き家相談士協会認定 空き家相談士(3)第001382号 鈴木慎一

(株)いわき土地建物 売買部

ご相談下さい フリーコールで No.1の不動産屋へ みんな行く
0800-123-3719
Free Call

資金計画 自己資金 住宅ローン 税金 建物状況調査 引越

これを読めば、不動産取引の基本的な流れが良くわかる！



『住まい探しのお悩み解決BOOK』

この度、土地・中古住宅の購入における基本的な流れや、不動産取引の様々な事について一冊の本にまとめてみました。これを読めば不動産取引の基本的な流れが良くお分かり頂けると思います。この冊子をご希望の方は小島東店までご連絡ください。

無料進呈中

フリーコールで No.1の不動産屋へ みんな行く
0800-123-3719
Free Call